



バイオバンク信州 とは

バイオバンク信州とは、患者さまの同意のもとでご提供いただいた血液、組織、尿など（これらを試料とよびます）と診療情報を研究のために保管・管理し、医学・薬学研究に活用させていただく仕組みのことです。

ご提供いただいた試料と診療情報は将来的に病気の解明や治療法・予防法などの多くの研究を支える貴重な資源となります。

なぜバイオバンクが必要なの？

近年、医学・医療は大きく発展しています。以前は治療法がなかった病気も現在では有効な治療法が開発されるようになりました。

その一方で、まだ有効な治療法が見つからない病気もあり、苦しんでいる患者さまも少なくはありません。また同じ病気でも患者さまによって治療薬の効果・副作用が異なるため、今後は一人一人に最適な医療（オーダーメイド医療）を提供することが期待されています。

医療に役立つ研究を行うためには、ご提供いただいた患者さまの試料（組織、血液、尿など）および診療情報などを保管・管理し、研究に活用できる体制作り（バイオバンク）が必要なのです。



バイオバンク信州

ご協力に関する

Q & A

Q1 どんなことに使われるの？

例として、次のような医学の研究に活用されます。

- * 病気の原因の解明
- * 病気の予防法の開発
- * 病気の予防法・診断法・治療法の開発
- * 治療の効果や副作用のメカニズムの解明
- * 新しいお薬の開発 など

Q2 個人情報を守られますか？

ご提供いただいた試料や診療情報には、患者さまを特定することが出来ないよう「バンク登録番号」を付けて（匿名化）厳重に保管されます。

患者さまのプライバシーは守られ、個人情報が外部に漏れることはありません。

Q3 費用はかかりますか？

費用はかかりません。また、患者さまへ謝礼をお渡しすることもしません。診療のための検査や治療などの費用は、通常通りお支払いいただきます。

Q4 協力の同意を途中で取り消すことはできますか？

同意はいつでも取り下げることができます。別紙の「同意撤回通知書」にご署名の上、バイオバンク信州担当者または主治医にお渡しください。

保管されている試料は破棄されますが、すでに研究のために使用されていて破棄できない場合もありますので、予めご了承ください。

ご不明な点はバイオバンク信州にお問い合わせください。

[お問い合わせ窓口](#)

信州大学医学部附属病院・臨床検査部・バイオバンク信州事務局

〒390-8621 松本市旭3-1-1 受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）

Tel : 0263-37-2416 Fax: 0263-37-3505

E-mail : biobank_shinshu@shinshu-u.ac.jp

[バイオバンク信州ホームページ](#)

<https://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/biobank/>



 Shinshu University Hospital

信州大学医学部附属病院

バイオバンク信州



わたしから届ける
未来の患者さんへの贈り物



バイオバンク信州

患者さま

①

説明を受ける

担当医師、もしくはバイオバンク担当者が説明いたします。疑問点は遠慮なくご質問ください。



②

同意書にご署名

ご納得いただけましたら同意書にご署名をしていただきます。



③

ご提供いただく

〈血液を提供していただく場合〉

通常の診療のために必要な採血と同時に行い、バイオバンク信州のための血液を余分に採取させていただきます。



〈組織を提供していただく場合〉

検査や手術の際に採取された一部を保存します。バイオバンク信州のために組織が余分に採取されることはありません。



〈尿・便・唾液などを提供していただく場合〉

非侵襲的（体へのご負担がない方法）に採取できる試料は、検査や治療とは関係なくお願いする場合があります。



バイオバンク信州

④

試料と診療情報の保管

個人を特定できる情報ではなく、バイオバンク信州への登録時に発行される「バンク登録番号」を使用し、セキュリティのかかったコンピュータ・サーバーの中で管理されます。



⑤

研究を行う際の
審査と手続き

倫理委員会による厳正な審査を受けて承認された医学・薬学の研究のために、試料と診療情報の提供をします。



⑥

試料の提供

信州大学や、国内外の大学や研究所等および製薬企業等に提供され様々な研究に活用されます。



人々の健やかな未来のために
新たな予防法・治療法の開発への
ご協力をお願いいたします。

